


提出 順番	No. 7	平成 24 年 5 月 30 日 午前 午後 9 時 50 分受領
----------	----------	--------------------------------------

平成 24 年 5 月 30 日

幕別町議会議長 古川 稔 様

幕別町議会議員 ふじゆら 孟 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>パークゴルフ生誕 30年目にあたり。</p>	<p>「幕別町はパークゴルフ発祥の地です」この言葉を使えるようになって、来年で30年がきます。昭和の頃我が町を紹介する時の決まり言葉は、「十勝平野の真ん中で、田園都市帯広とワインの町池田の中間です」と消極的な紹介が定番でした。そして平成に入るや、リーマンショックが引きがねとなり地方経済に不況をもたらし、経済界を筆頭に地域の疲弊を防ぐため官民一体となって地域おこし、町おこし、一村一品、B級グルメ創作など町の名を高めるべく、取り組む時代が続いております。このような状況の中で幸いにも我が町には、発祥の地という冠を持つことが出来ましたので、道内の他町村より、町おこしで1歩も2歩も先行することが出来ました。このことからパークゴルフ振興施策は重要であると、多くの町民が認めることではありますが、発祥の地といえども30年という月日の経過には、住民間に意識の変化が生じてきています。まず、プレーヤーの高齢化、愛好家の減少、高度化した技術、質の高い競技性の移行、コースの劣化による不満、整備体制のあり方を要因として地元住民の熱意が沈静化しています。またその反面として、今でもプレーヤー人口は法人化した日本パークゴルフ協会の努力があり国内はもとより世界に向かって拡大基調にあります。そこでこれからのパークゴルフ振興について町長の考え方を伺いたいします。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 町によるパークゴルフ振興への取り組み経緯とその社会的効果について。 ② パークゴルフがもたらす幕別町への経済的効果、特に観光消費と用品製造販売について。 ③ パークゴルフ効果をより高めるための30周年記念事業と今後の事業展開のあり方について。